

月刊「理念と経営」経営者の会

第3回 山陰地区鳥取大会

経営問答

主催：月刊「理念と経営」経営者の会 山陰地区

「この大競争時代、中小企業の強みを生かした王道の経営は？
～松下幸之助翁ならこう応える！～」



講師 月刊「理念と経営」経営者の会 会長 木野親之 先生(パナソニック(株)終身客員)

講師 木野親之先生プロフィール

1926年大阪府生まれ。1947年神戸工業専門学校(現・神戸大学工学部)卒業。大阪大学在学中に松下幸之助氏の知遇を得て、1951年松下電器産業(株)(現・パナソニック)入社。
1962年松下幸之助の名代として東方電機(のちの松下電送)代表取締役役に就任、再建にあたる。以来20年間社長職にあつて、同社を世界一のファクシミリ専門メーカーに育てあげる。1977年松下電器産業(株)参与、1983年松下電送(株)代表取締役会長。1984年郵政省(現・総務省)電気通信審議会委員就任、以降、数々の政府委員を歴任。電気通信業界の代表として、わが国電気通信事業の自由化と日本電信電話会社の民営化に取り組む。1988年NTTデータ通信(株)(現・NTTデータ)社外取締役、1993年同取締役相談役。現在、松下電器産業(株)(現・パナソニック)終身客員、中国復旦大学終身顧問教授、「理念と経営」経営者の会会長。1987年藍綬褒章授章、1997年勲三等瑞宝章授章。2012年ファクシミリで「IEEEマイルストーン」を認定受賞。

主な著書 「幸之助の教えー人力車は消えず」(東洋経済新報社) 「人間に光を当てる経営」(NTT出版)
「松下幸之助叱られ問答」(致知出版社) 「松下幸之助に学ぶ指導者の一念」(コスモ教育出版)
「松下幸之助に学ぶ指導者の三六五日」(コスモ教育出版)など



故 松下幸之助
撮影：貝塚 裕

「アベノミクス」といわれる経済政策により、徐々に景気の回復が進んできていますが、我々 中小企業は8割の赤字企業と2割の黒字企業に分かれ、その差は大きく開きつつあります。

その要因として、大企業の地方進出や業態の垣根を越えた競争が日々激化していることが挙げられます。

こんな大競争時代であるからこそ、我々は理念をもとにした「王道の経営」を学ぶことが大切であると考え、今回、松下幸之助翁の直弟子である木野会長をお迎えして、地方に於ける中小企業の強みを活かした経営の在り方について、「基調講演」と「経営問答」をして頂きます。

この鳥取で活力のある企業になるために、共に学びましょう。

ご参加を心よりお待ちしております。

理念と経営 山陰地区 会長 伊田 武志

開催日時 2014年 **10月8日水**

17:30開場 18:00開始

場所 **白兔会館** 鳥取市末広温泉町556

TEL (0857)23-1021

参加料 **2,000円**

大会プログラム

① 経営問答

「この大競争時代、中小企業の強みを生かした
王道の経営は？～松下幸之助翁ならこう応える！～」

② 月刊「理念と経営」読後ディスカッション



チケットお買い上げの方に
定価1,000円(税別)の
月刊「理念と経営」
2冊プレゼント

(5月号と9月号 予定)

会場案内図



車でお越しの際は乗り合わせでお越しください。

月刊「理念と経営」経営者の会

第3回山陰地区鳥取大会

経営問答講師

月刊「理念と経営」経営者の会

会長 木野 親之先生 (パナソニック(株) 終身客員)



「この大競争時代、中小企業の強みを生かした王道の経営は？
～松下幸之助翁ならこう応える！～」

日時

2014年10月8日 水

17:00開場 18:00開始

主催：月刊「理念と経営」経営者の会 山陰地区

場所

白兔会館

鳥取市末広温泉町556
TEL (0857)23-1021

お問い合わせ先 TEL 080-6303-4823 (柴原)

00001

領収証

2,000円(税込)

大会参加料

年 月 日

月刊「理念と経営」
経営者の会 山陰地区



00001

控

チケットをお渡しした人

社名 _____

お名前 _____

役職 _____

TEL _____

担当 支部 _____

お名前 _____

月刊「理念と経営」
経営者の会 山陰地区

